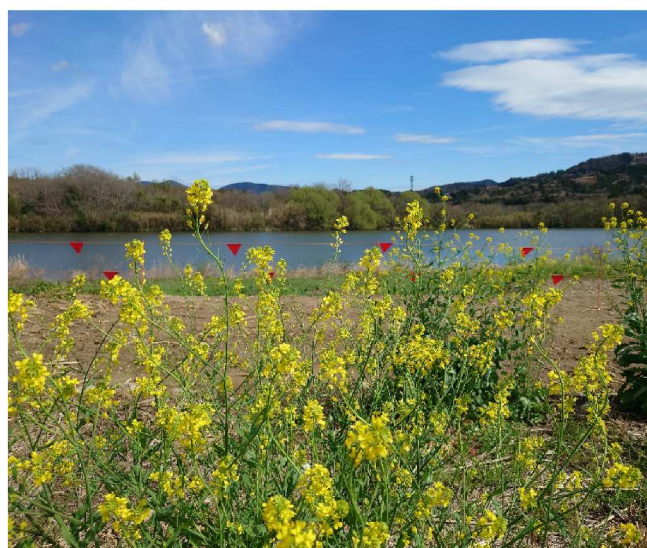
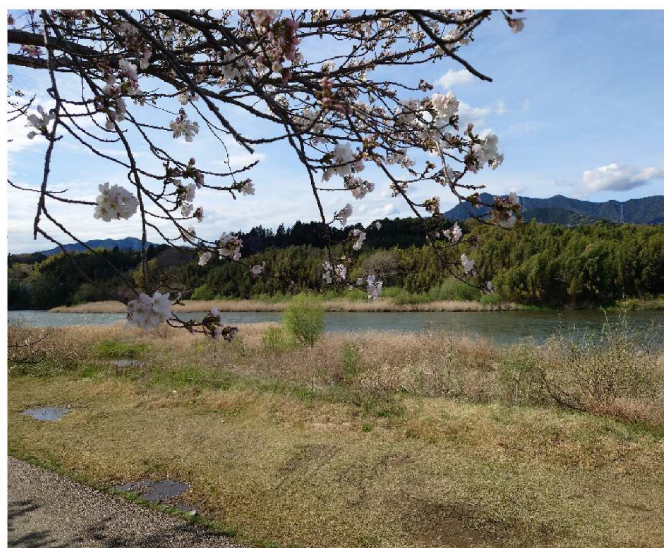


3月	豊川 愛護モニター報告	モニター区間	豊川:左右岸 吉田大橋～新城橋
			管轄出張所:豊川流域治水出張所
実施日	令和5年3月24日	実施区間	海倉橋周辺



今日は、お彼岸を過ぎてまだ3日目と言うのに、豊川河岸の桜は5分咲き、菜の花は咲き遅れたのか満開です。今年は、例年よりも10日ほど桜の開花が早いとラジオで言っていました。川や河川敷は、季節の移ろいを、五感で感じられ心休まるエリアです。けれども、10日も季節が早まっている原因を考えると今年の梅雨や台風を心配せざるを得ません。官民一体となった、治水と環境保全、そして災害の危機管理強化の取り組みが、ますます大切です。来週は、町内会で今年の防災計画を検討し、防災倉庫の点検をしっかりと行いたいと思います。



上記は海倉橋上の工事の様子です。洪水氾濫を未然に防ぐ対策としての、河道掘削工事の一環とされます。現状は樹木を伐採し一部掘削をした段階と見られます。目標の流下能力を向上させるにはどの程度の土砂撤去が必要でしょうか。一帯は莫大な量の土砂が堆積しています。工事期間はあと一週間。工事は新年度への持ち越し分もあると思います。適切な計画に基づいた工事を確実にを行い、効果を上げてもらいたいと思います。関連して、下にある、牟呂松原頭首工から牟呂用水等への流量管理の貢献にもしっかりとできる事を期待します。おりしも、国会で新年度予算が議論されています。国民の命と暮らしを守る治水のため、こういった工事予算こそ重視してもらいたいものです。 河川愛護モニター